

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年4月19日まで（2011年5月11日設定）	
運用方針	主として円建ての外国投資信託であるピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP AUD） - JPY 分配型の投資信託証券への投資を通じて、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行い、値上がり益の獲得をめざします。また、当該外国投資信託への投資を通じて、原資産通貨から豪ドルに対して為替取引を行います（このため、基準価額は豪ドルの対円での為替変動の影響を受けます。）。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。投資信託証券への運用の指図に関する権限は、ピクテ投信投資顧問株式会社に委託します。	
主要運用対象	ピクテ・グローバル・インカム株式オープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP AUD） - JPY 分配型およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドー グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP AUD） - JPY 分配型	新興国を含む世界の高配当利回りの公益株を主要投資対象とします。
	マネー・マーケット・マザーファンド	わが国の公社債等を主要投資対象とします。外貨建資産への投資は行いません。
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> （毎月分配型）



第65期（決算日：2016年11月18日）
 第66期（決算日：2016年12月19日）
 第67期（決算日：2017年1月18日）
 第68期（決算日：2017年2月20日）
 第69期（決算日：2017年3月21日）
 第70期（決算日：2017年4月18日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>（毎月分配型）」は、去る4月18日に第70期の決算を行いましたので、法令に基づいて第65期～第70期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		債組入率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税金配	み騰落				
	円	円	%	%	%	%	百万円
41期(2014年11月18日)	9,322	80	14.2	0.1	—	98.9	1,682
42期(2014年12月18日)	8,473	80	△ 8.2	0.1	—	99.0	1,554
43期(2015年1月19日)	8,635	80	2.9	0.1	—	98.8	1,628
44期(2015年2月18日)	8,436	80	△ 1.4	0.1	—	98.7	1,663
45期(2015年3月18日)	8,305	80	△ 0.6	0.1	—	99.1	1,538
46期(2015年4月20日)	8,515	60	3.3	0.1	—	98.7	1,624
47期(2015年5月18日)	8,661	60	2.4	0.1	—	98.7	1,646
48期(2015年6月18日)	8,240	60	△ 4.2	0.1	—	98.8	1,481
49期(2015年7月21日)	8,059	60	△ 1.5	0.1	—	98.7	1,385
50期(2015年8月18日)	7,954	60	△ 0.6	0.1	—	98.7	1,421
51期(2015年9月18日)	6,953	60	△11.8	0.1	—	98.8	1,207
52期(2015年10月19日)	7,174	60	4.0	0.2	—	98.8	1,142
53期(2015年11月18日)	7,063	60	△ 0.7	0.2	—	98.9	1,077
54期(2015年12月18日)	6,972	60	△ 0.4	0.2	—	98.9	1,018
55期(2016年1月18日)	6,194	60	△10.3	0.2	—	98.6	897
56期(2016年2月18日)	6,389	60	4.1	0.1	—	98.7	920
57期(2016年3月18日)	6,934	60	9.5	0.1	—	98.8	988
58期(2016年4月18日)	6,870	60	△ 0.1	0.2	—	98.7	885
59期(2016年5月18日)	6,486	60	△ 4.7	0.1	—	98.7	830
60期(2016年6月20日)	6,193	60	△ 3.6	0.1	—	98.6	794
61期(2016年7月19日)	6,725	60	9.6	0.1	—	98.8	900
62期(2016年8月18日)	6,141	60	△ 7.8	0.1	—	98.6	909
63期(2016年9月20日)	5,973	40	△ 2.1	0.0	—	98.8	882
64期(2016年10月18日)	6,085	40	2.5	0.0	—	98.8	902
65期(2016年11月18日)	5,922	40	△ 2.0	0.1	—	98.7	878
66期(2016年12月19日)	6,489	40	10.2	0.0	—	98.9	954
67期(2017年1月18日)	6,439	40	△ 0.2	0.0	—	99.0	935
68期(2017年2月20日)	6,511	40	1.7	0.0	—	98.7	939
69期(2017年3月21日)	6,715	40	3.7	0.0	—	98.4	945
70期(2017年4月18日)	6,433	40	△ 3.6	—	—	98.8	897

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ(マネープールファンドを除く)は、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行うとともに、原資産通貨から各ファンドの対象通貨に対して為替取引を行うことで、信託財産の成長をめざしますが、特定の指数を上回るまたは運動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券 率	債 先 物 比	投 資 信 託 組 入 比	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率				
第65期	(期 首) 2016年10月18日	円	6,085	%	0.0	—	—	98.8
	10月末		6,170	1.4	0.0	—	—	99.0
	(期 末) 2016年11月18日		5,962	△ 2.0	0.1	—	—	98.7
第66期	(期 首) 2016年11月18日		5,922	—	0.1	—	—	98.7
	11月末		6,273	5.9	0.1	—	—	98.8
	(期 末) 2016年12月19日		6,529	10.2	0.0	—	—	98.9
第67期	(期 首) 2016年12月19日		6,489	—	0.0	—	—	98.9
	12月末		6,334	△ 2.4	0.0	—	—	98.9
	(期 末) 2017年 1 月18日		6,479	△ 0.2	0.0	—	—	99.0
第68期	(期 首) 2017年 1 月18日		6,439	—	0.0	—	—	99.0
	1 月末		6,449	0.2	0.0	—	—	98.8
	(期 末) 2017年 2 月20日		6,551	1.7	0.0	—	—	98.7
第69期	(期 首) 2017年 2 月20日		6,511	—	0.0	—	—	98.7
	2 月末		6,610	1.5	0.0	—	—	98.7
	(期 末) 2017年 3 月21日		6,755	3.7	0.0	—	—	98.4
第70期	(期 首) 2017年 3 月21日		6,715	—	0.0	—	—	98.4
	3 月末		6,636	△ 1.2	0.0	—	—	98.8
	(期 末) 2017年 4 月18日		6,473	△ 3.6	—	—	—	98.8

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第65期～第70期：2016/10/19～2017/4/18)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ9.7% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。



第65期首： 6,085円
 第70期末： 6,433円
 (既払分配金 240円)
 騰落率： 9.7%
 (分配金再投資ベース)

- ・ 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・ 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

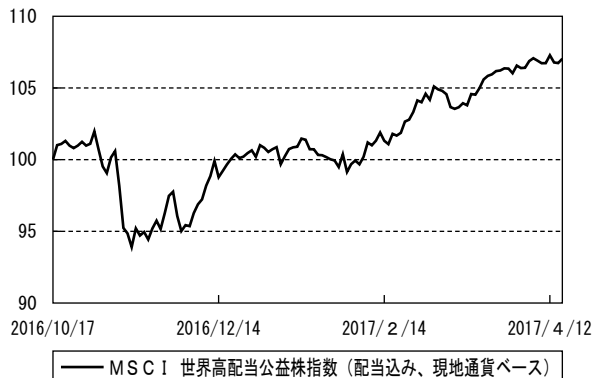
上昇要因

保有している公益株式が上昇したことに加え、豪ドルが対円で上昇したことや投資した株式の通貨 (以下、原資産通貨) に対する豪ドル買いの為替取引によるプレミアム (金利差相当分の収益) を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

(第65期～第70期：2016/10/19～2017/4/18)

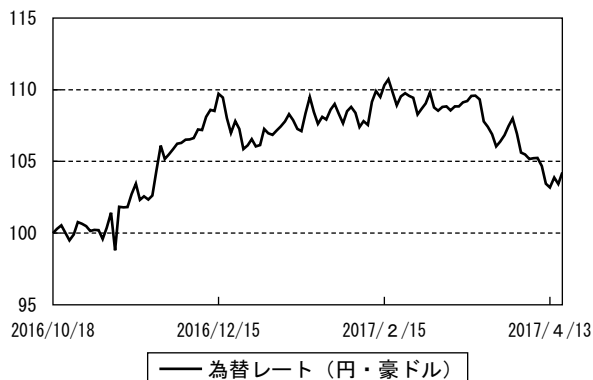
(ご参考)
株式市況の推移
(当作成期首を100として指数化)



(注) 現地日付ベースで記載しております。

(注) MSCI 世界高配当公益株指数は、世界の公益株の中から、相対的に配当利回りの高い銘柄で構成される指数であり、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

為替市況の推移
(当作成期首を100として指数化)



◎株式市況

- ・グローバル株式市況は、長期金利上昇により公益株が一時的に調整する局面はあったものの、米国のトランプ新政権の政策期待に加え、米国の経済指標が良好であったことや欧州中央銀行（ECB）による量的緩和政策の延長が好感されたことなどから上昇しました。

◎為替市況

- ・豪州連邦準備銀行（RBA）が政策金利を据え置いたことに加え、鉄鉱石価格が堅調に推移したことなどが豪ドル高の要因となり、当作成期を通じて見ると、豪ドルは対円で上昇しました。

◎国内短期金融市場

- ・ 当作成期の短期金融市場を見ると、日本銀行は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）は、マイナス金利の適用以降であることから、マイナス圏で推移しました。2017年4月18日のコール・レートは-0.053%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)>

- ・ 主として円建て外国投資信託であるピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型への投資を通じて、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。
- ・ 当作成期は、保有している公益株式が上昇したことに加え、豪ドルが対円で上昇したことや為替取引によるプレミアムを享受したことなどから基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

<ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型>

基準価額は当作成期首に比べ10.6%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

- ・ 豪ドルが対円で上昇したことがプラス要因となりました。
- ・ 保有外貨建て資産において、原資産通貨に対する豪ドル買いの為替取引を行いました。
- ・ 財務体質が健全であり、持続的な力強いキャッシュフロー創出力により配当利回りが高く、成長性が高いと見られる銘柄を組み入れる運用を行いました。組入比率は高位を維持しました。
- ・ 個別銘柄では、米国長期金利が米大統領選挙後に上昇したものの、その後は落ち着きを取り戻したことなどが好感され「PPL」（米国・電力）や「PG&E」（米国・電力）などが上昇しました。

◎為替取引によるプレミアム／為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）

- ・ 豪ドルの短期金利は原資産通貨の短期金利に対して概ね高位で推移したため、これらの通貨間の金利差を背景とした為替取引によるプレミアムは、概ね基準価額に対する上昇要因となりました。なお、原資産通貨の短期金利が概ね上昇しましたが、豪ドルの短期金利がほぼ変わらずで推移したため、原資産通貨との短期金利差は縮小しました。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ横ばいとなりました。

- ・ 残存期間の短い社債を組み入れつつ、コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ（マネープールファンドを除く）は、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行うとともに、原資産通貨から各ファンドの対象通貨に対して為替取引を行うことで、信託財産の成長をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・ 従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2016年10月19日～ 2016年11月18日	2016年11月19日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年1月18日	2017年1月19日～ 2017年2月20日	2017年2月21日～ 2017年3月21日	2017年3月22日～ 2017年4月18日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
(対基準価額比率)	0.671%	0.613%	0.617%	0.611%	0.592%	0.618%
当期の収益	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,582	2,620	2,652	2,687	2,725	2,760

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)>

◎今後の運用方針

- ・主として円建て外国投資信託への投資を通じて世界の高配当利回りの公益株に投資を行い値上がり益の獲得をめざします。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行います。

<ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型>

◎運用環境の見通し

- ・中長期的には、電力などの需要拡大や価格上昇が予想されており、世界の公益セクターの事業環境は良好との見方に変更はありません。
- ・短期的には、トランプ米大統領の政策に対する懸念に加え、米国の利上げペースや英国の欧州連合 (EU) 離脱交渉、日欧の金融政策を巡る不透明感などから株式市況は不安定な動きとなる場面もあると考えています。
- ・欧米の長期金利上昇は、配当利回りの相対的な魅力を低下させ、金利負担増となることなどから公益企業の株価にマイナス要因となりますが、規制下の公益事業では金利負担コストはタイムラグはあるものの、公共料金に反映でき、景気の回復は増益・増配をもたらす株価の押し上げ要因となると考えています。このため、こうした環境下における株価の調整は長期的な投資機会を提供するものと考えています。

◎今後の運用方針

- ・ポートフォリオにおいては、財務体質が健全で、持続的な力強いキャッシュフロー創出力により配当利回りが高い銘柄の組み入れを継続する方針です。
- ・新興国に関しては、景気に底打ちの兆しが見られることから投資機会を捉え慎重に銘柄を厳選して投資を行っていく方針です。
- ・なお、保有外貨建て資産については、原資産通貨に対する豪ドル買いの為替取引を行います。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・原油価格の上昇などを背景に物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日本銀行の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和と政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引などへの投資を通じて、安定した収益の確保や適的な流動性の保持をめざした運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年10月19日～2017年4月18日)

項 目	第65期～第70期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(21)	(0.321)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(21)	(0.322)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	43	0.666	
作成期中の平均基準価額は、6,412円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年10月19日～2017年4月18日)

投資信託証券

銘柄		第65期～第70期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型	9千口	44,999千円	15千口	73,999千円

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年10月19日～2017年4月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年4月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第64期末	第70期末		
		口数	口数	評価額	比率
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型	194千口	188千口	886,465千円	98.8%
合計		194	188	886,465	98.8

(注) 比率はピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第64期末	第70期末	
		口数	口数	評価額
	マネー・マーケット・マザーファンド	2,100千口	2,100千口	2,139千円

○投資信託財産の構成

(2017年4月18日現在)

項 目	第70期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 886,465	% 97.6
マネー・マーケット・マザーファンド	2,139	0.2
コール・ローン等、その他	20,080	2.2
投資信託財産総額	908,684	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末
	2016年11月18日現在	2016年12月19日現在	2017年1月18日現在	2017年2月20日現在	2017年3月21日現在	2017年4月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	892,194,905	969,913,230	951,420,927	950,662,459	953,233,306	908,684,636
コール・ローン等	22,294,893	21,647,139	23,177,791	20,673,544	20,749,051	20,079,603
投資信託受益証券(評価額)	867,760,693	944,126,774	926,103,817	927,849,596	930,344,936	886,465,714
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	2,139,319	2,139,319	2,139,319	2,139,319	2,139,319	2,139,319
未収入金	—	1,999,998	—	—	—	—
(B) 負債	13,327,007	15,056,066	15,546,362	10,912,253	7,578,865	11,211,591
未払金	3,000,000	1,999,999	—	4,000,000	—	4,000,000
未払収益分配金	5,936,694	5,886,290	5,813,753	5,773,715	5,633,253	5,580,770
未払解約金	3,357,859	6,122,530	8,693,706	—	932,935	675,709
未払信託報酬	1,029,943	1,044,701	1,036,371	1,135,776	1,010,219	952,789
未払利息	31	30	33	26	24	29
その他未払費用	2,480	2,516	2,499	2,736	2,434	2,294
(C) 純資産総額(A-B)	878,867,898	954,857,164	935,874,565	939,750,206	945,654,441	897,473,045
元本	1,484,173,508	1,471,572,694	1,453,438,444	1,443,428,870	1,408,313,374	1,395,192,724
次期繰越損益金	△ 605,305,610	△ 516,715,530	△ 517,563,879	△ 503,678,664	△ 462,658,933	△ 497,719,679
(D) 受益権総口数	1,484,173,508口	1,471,572,694口	1,453,438,444口	1,443,428,870口	1,408,313,374口	1,395,192,724口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,922円	6,489円	6,439円	6,511円	6,715円	6,433円

○損益の状況

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2016年10月19日～ 2016年11月18日	2016年11月19日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年1月18日	2017年1月19日～ 2017年2月20日	2017年2月21日～ 2017年3月21日	2017年3月22日～ 2017年4月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	11,600,075	11,624,150	11,522,462	11,495,380	11,280,259	11,502,104
受取配当金	11,600,594	11,624,676	11,522,839	11,495,903	11,280,654	11,502,635
受取利息	—	—	15	20	16	8
支払利息	△ 519	△ 526	△ 392	△ 543	△ 411	△ 539
(B) 有価証券売買損益	△ 28,866,169	78,522,309	△ 11,882,725	5,711,513	24,123,132	△ 44,061,725
売買益	104,744	79,363,685	138,233	5,751,844	24,492,748	795,538
売買損	△ 28,970,913	△ 841,376	△ 12,020,958	△ 40,331	△ 369,616	△ 44,857,263
(C) 信託報酬等	△ 1,032,423	△ 1,047,217	△ 1,038,870	△ 1,138,512	△ 1,012,653	△ 955,083
(D) 当期損益金 (A+B+C)	△ 18,298,517	89,099,242	△ 1,399,133	16,068,381	34,390,738	△ 33,514,704
(E) 前期繰越損益金	△ 336,979,409	△ 355,769,103	△ 268,572,396	△ 272,888,881	△ 255,768,082	△ 218,477,694
(F) 追加信託差損益金	△ 244,090,990	△ 244,159,379	△ 241,778,597	△ 241,084,449	△ 235,648,336	△ 240,146,511
(配当等相当額)	(221,389,991)	(220,577,066)	(218,250,705)	(217,353,222)	(212,353,876)	(215,222,280)
(売買損益相当額)	(△ 465,480,981)	(△ 464,736,445)	(△ 460,029,302)	(△ 458,437,671)	(△ 448,002,212)	(△ 455,368,791)
(G) 計 (D+E+F)	△ 599,368,916	△ 510,829,240	△ 511,750,126	△ 497,904,949	△ 457,025,680	△ 492,138,909
(H) 収益分配金	△ 5,936,694	△ 5,886,290	△ 5,813,753	△ 5,773,715	△ 5,633,253	△ 5,580,770
次期繰越損益金 (G+H)	△ 605,305,610	△ 516,715,530	△ 517,563,879	△ 503,678,664	△ 462,658,933	△ 497,719,679
追加信託差損益金	△ 244,090,990	△ 244,159,379	△ 241,778,597	△ 241,084,449	△ 235,648,336	△ 240,146,511
(配当等相当額)	(221,389,991)	(220,577,066)	(218,250,705)	(217,353,222)	(212,353,876)	(215,222,280)
(売買損益相当額)	(△ 465,480,981)	(△ 464,736,445)	(△ 460,029,302)	(△ 458,437,671)	(△ 448,002,212)	(△ 455,368,791)
分配準備積立金	161,899,392	165,061,856	167,319,406	170,523,513	171,415,354	169,938,636
繰越損益金	△ 523,114,012	△ 437,618,007	△ 443,104,688	△ 433,117,728	△ 398,425,951	△ 427,511,804

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 1,483,274,306円
 作成期中追加設定元本額 78,756,490円
 作成期中一部解約元本額 166,838,072円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6433円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は497,719,679円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2016年10月19日～ 2016年11月18日	2016年11月19日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年1月18日	2017年1月19日～ 2017年2月20日	2017年2月21日～ 2017年3月21日	2017年3月22日～ 2017年4月18日
費用控除後の配当等収益額	10,567,932円	11,489,479円	10,483,893円	10,735,073円	10,957,850円	10,547,233円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	221,389,991円	220,577,066円	218,250,705円	217,353,222円	212,353,876円	215,222,280円
分配準備積立金額	157,268,154円	159,458,667円	162,649,266円	165,562,155円	166,090,757円	164,972,173円
当ファンドの分配対象収益額	389,226,077円	391,525,212円	391,383,864円	393,650,450円	389,402,483円	390,741,686円
1万口当たり収益分配対象額	2,622円	2,660円	2,692円	2,727円	2,765円	2,800円
1万口当たり分配金額	40円	40円	40円	40円	40円	40円
収益分配金金額	5,936,694円	5,886,290円	5,813,753円	5,773,715円	5,633,253円	5,580,770円

④ 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の25の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
1 万口当たり分配金 (税込み)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2017年4月18日現在)

<マネー・マーケット・マザーファンド>

下記は、マネー・マーケット・マザーファンド全体(1,654,433千口)の内容です。

国内その他有価証券

区 分	第70期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,499,999	% 89.0

(注) 比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド－グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP AUD）－JPY 分配型
運用方針	主として新興国を含む世界の高配当利回りの公益株に投資し、安定的な収益分配を行いつつ、長期的な元本の成長をめざすことを目的として運用を行います。原則として、電力、ガス、水道、電話、通信、運輸、廃棄物処理、石油供給等の上場企業の株式に分散投資します。
主要運用対象	新興国を含む世界の高配当利回りの公益株
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一発行体の発行済証券数の10%を超える証券を保有しません。 ・ 取得時において同一発行体の発行済証券数の5%を超える証券を保有しません。 ・ ヘッジ目的に限らずデリバティブ取引を行うことができます。 ・ 保有資産に対し、原則として、豪ドル買いの為替取引を行います。
決算日	原則として毎年12月31日
分配方針	原則として毎月、配当等収益および売買益より分配を行う方針です。ただし、適正な分配水準を維持するために必要と認められる場合は、分配原資をこれらに限定しません。なお、分配を行わないこともあります。

損益計算書および純資産変動計算書、投資有価証券明細表はPictet Global Selection Fund Annual Report, including audited financial statements, as at December 31, 2016版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、各通貨毎のクラス分けされたものがないため、クラスを合算したサブファンド（ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド）で掲載しています。

(1) 損益計算書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

(2016年1月1日～2016年12月31日)

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド
— グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド

	米ドル
期首純資産（当期）	44,822,466.57
収益	
配当金、正味	2,140,148.00
債券利子、正味	0.00
預金利息	121.61
	2,140,269.61
費用	
管理報酬および投資顧問料	234,873.94
預託手数料、銀行手数料、および金利	588,079.36
管理事務費用、サービス報酬、監査費用およびその他の費用	85,038.69
未払年次税	6,834.49
取引手数料	129,292.76
	1,044,119.24
投資純利益／（損失）	1,096,150.37
投資商品の販売に対する純実現利益／（損失）	4,213,703.51
外国為替の正味実現利益／（損失）	(4,211,776.19)
先物為替予約の正味実現利益／（損失）	2,867,769.15
CFDIに関する純実現損失	0.00
実現純利益／（損失）	3,965,846.84
正味未実現増価／（減価）の変化：	
— 投資	(613,043.11)
— 為替予約契約	1,612,735.50
運用の結果としての正味資産の増加／（減少）	4,965,539.23
受益証券発行手取額	85,364,562.04
受益証券買戻費用	(50,099,963.39)
分配金の支払	(10,834,768.15)
再評価差額*	2,816,350.29
期末純資産（当期）	77,034,186.59

*上記の差異はサブファンドの通貨以外の通貨建ての株式クラスに関する各項目を関連のサブファンドの通貨に換算するために使用する為替レートの変動（2015年12月31日～2016年12月31日）によるものです。

(2) 純資産変動計算書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド – グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

(2016年1月1日～2016年12月31日)

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド
– グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド

米ドル

資産

投資有価証券取得原価	74,022,046.09
投資にかかる未実現純利益／損失	(656,267.09)
時価での証券投資	<u>73,365,779.00</u>
銀行の現金	2,110,046.49
銀行預金	0.00
未収利益、純額	0.00
先物為替予約取引での純未実現利益	<u>1,598,239.74</u>
	<u>77,074,065.23</u>

負債

管理報酬および投資顧問料	22,138.36
未払年次税	1,927.08
先物為替予約取引での純未実現損失	0.00
その他の未払報酬	<u>15,813.20</u>
	<u>39,878.64</u>

2016年12月31日現在の純資産合計	77,034,186.59
2015年12月31日現在の純資産合計	44,822,466.57
2014年12月31日現在の純資産合計	68,344,929.42

(3) 投資有価証券明細表

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド - グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド
(2016年12月31日現在)

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
公式に株式上場している、または別の統制市場で処理されている譲渡可能証券			
株式			
<i>オーストラリア</i>			
APA GROUP	129,777.00	804,001.56	1.04
SYDNEY AIRPORT -STAPLED SECURITIES-	82,891.00	358,932.30	0.47
TELSTRA	156,479.00	576,905.36	0.75
		<hr/> 1,739,839.22	<hr/> 2.26
<i>バミューダ</i>			
BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP	120,000.00	79,855.47	0.10
CHEUNG KONG INFRASTRUCTURE HOLDING	107,000.00	851,417.67	1.11
		<hr/> 931,273.14	<hr/> 1.21
<i>ブラジル</i>			
CPFL ENERGIA	15,832.00	122,630.27	0.16
ENGIE BRASIL	26,900.00	289,273.98	0.38
SABESP	38,700.00	342,327.41	0.44
TELEFONICA BRASIL PFD	24,500.00	331,815.53	0.43
		<hr/> 1,086,047.19	<hr/> 1.41
<i>カナダ</i>			
BCE	2,820.00	121,743.51	0.16
EMERA	10,831.00	366,404.77	0.48
FORTIS INC	14,400.00	444,614.05	0.58
INTER PIPELINE	14,127.00	312,593.94	0.41
TRANSCANADA	10,608.00	478,586.08	0.62
		<hr/> 1,723,942.35	<hr/> 2.25
<i>ケイマン諸島</i>			
ENN ENERGY HOLDINGS	88,000.00	362,032.10	0.47
		<hr/> 362,032.10	<hr/> 0.47
<i>チリ</i>			
ENEL AMERICAS	1,487,684.00	243,829.31	0.32
ENEL CHILE	1,592,558.00	149,276.02	0.19
ENEL GENERACION CHILE	544,102.00	358,032.56	0.46
		<hr/> 751,137.89	<hr/> 0.97
<i>中国</i>			
CHINA TELECOM CORP 'H'	744,000.00	343,502.32	0.45
		<hr/> 343,502.32	<hr/> 0.45

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
<i>フランス</i>			
ENGIE	85,897.00	1,097,409.19	1.42
SUEZ	43,201.00	636,439.88	0.83
VEOLIA ENVIRONNEMENT	36,209.00	617,056.69	0.80
		2,350,905.76	3.05
<i>ドイツ</i>			
DEUTSCHE TELEKOM REG.	33,554.00	578,711.38	0.75
INNOGY	17,202.00	598,813.58	0.78
UNIPER	54,960.00	760,120.06	0.99
		1,937,645.02	2.52
<i>香港</i>			
CLP HOLDINGS	102,500.00	941,851.54	1.22
GUANGDONG INVESTMENT	112,000.00	147,908.01	0.19
POWER ASSETS HOLDING	98,000.00	863,849.95	1.12
		1,953,609.50	2.53
<i>インドネシア</i>			
PERUSAHAAN GAS NEGARA 'B'	296,000.00	59,322.30	0.08
TELEKOMUNIKASI INDONESIA 'B'	2,100,200.00	620,449.25	0.81
		679,771.55	0.89
<i>イスラエル</i>			
BEZEQ ISRAEL TELECOMMUNICATION	475,963.00	907,316.25	1.18
		907,316.25	1.18
<i>イタリア</i>			
ATLANTIA	26,019.00	613,795.59	0.80
ENEL	504,656.00	2,213,889.54	2.87
ITALGAS	120,432.00	473,715.84	0.61
SNAM	166,364.00	689,475.88	0.90
TERNA RETE ELETTRICA NAZIONALE	104,715.00	481,241.75	0.62
		4,472,118.60	5.80
<i>日本</i>			
KDDI CORP	62,200.00	1,575,697.45	2.05
NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE	37,300.00	1,568,307.77	2.04
SHIKOKU ELECTRIC POWER	9,200.00	93,240.29	0.12
		3,237,245.51	4.21
<i>マレーシア</i>			
TELEKOM MALAYSIA	476,300.00	631,739.87	0.82
		631,739.87	0.82

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
<i>オランダ</i>			
KONINKLIJKE KPN NV	252,086.00	748,066.13	0.97
		748,066.13	0.97
<i>ポルトガル</i>			
EDP - ENERGIAS DE PORTUGAL	132,622.00	406,143.37	0.53
		406,143.37	0.53
<i>韓国</i>			
KOREA ELECTRIC POWER	25,350.00	924,546.77	1.20
		924,546.77	1.20
<i>スペイン</i>			
ENDESA	9,549.00	203,109.84	0.26
IBERDROLA	343,912.00	2,254,734.30	2.93
RED ELECTRICA	38,448.00	728,802.46	0.95
		3,186,646.60	4.14
<i>台湾</i>			
CHUNGHWA TELECOM	160,000.00	503,893.94	0.65
		503,893.94	0.65
<i>タイ</i>			
ADVANCED INFO SERVICE -FGN-	31,700.00	130,126.64	0.17
INTOUCH HOLDINGS -NVDR-	93,903.00	130,455.43	0.17
		260,582.07	0.34
<i>イギリス</i>			
CENTRICA	245,532.00	707,049.68	0.92
NATIONAL GRID	186,102.00	2,178,441.45	2.83
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	76,018.00	1,452,206.29	1.89
SEVERN TRENT	12,790.00	349,586.79	0.45
UNITED UTILITIES GROUP	34,100.00	377,937.15	0.49
		5,065,221.36	6.58
<i>アメリカ合衆国</i>			
AES	58,427.00	681,843.09	0.89
ALLIANT ENERGY	13,466.00	513,862.56	0.67
AMEREN CORPORATION	13,326.00	702,146.94	0.91
AMERICAN ELECTRIC POWER	29,714.00	1,880,599.06	2.44
AMERICAN WATER WORKS	13,221.00	959,447.97	1.25
CENTERPOINT ENERGY	18,955.00	468,946.70	0.61
CMS ENERGY	24,813.00	1,038,424.05	1.35
CSX	9,641.00	347,558.05	0.45
DOMINION RESOURCES	36,769.00	2,831,213.00	3.67
DTE ENERGY	11,624.00	1,152,287.12	1.50
DUKE ENERGY	35,108.00	2,742,285.88	3.55
EDISON INTERNATIONAL	19,817.00	1,432,769.10	1.86
ENERGY	12,436.00	914,916.52	1.19

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
EVERSOURCE ENERGY	19,584.00	1,089,066.24	1.41
EXELON	65,082.00	2,322,125.76	3.00
FIRSTENERGY	38,599.00	1,203,902.81	1.56
GREAT PLAINS ENERGY	13,725.00	378,810.00	0.49
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA 'A'	19,531.00	568,156.79	0.74
NEXTERA ENERGY	28,573.00	3,439,332.01	4.45
NISOURCE	28,512.00	633,536.64	0.82
OGE ENERGY	14,086.00	474,698.20	0.62
PG & E	34,367.00	2,101,198.38	2.73
PINNACLE WEST CAPITAL	5,241.00	409,793.79	0.53
PORTLAND GENERAL ELECTRIC	8,891.00	386,580.68	0.50
PPL	53,669.00	1,833,869.73	2.38
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	31,777.00	1,401,047.93	1.82
SEMPRA ENERGY	19,193.00	1,940,604.23	2.52
SOUTHERN COMPANY	43,734.00	2,161,771.62	2.81
UNION PACIFIC	5,113.00	532,416.69	0.69
VENTAS	6,094.00	380,326.54	0.49
WEC ENERGY GROUP	18,887.00	1,113,199.78	1.45
XCEL ENERGY	27,479.00	1,125,814.63	1.46
		39,162,552.49	50.81
投資有価証券合計		73,365,779.00	95.24
現金預金		2,110,046.49	2.74
その他の純資産		1,558,361.10	2.02
純資産合計		77,034,186.59	100.00

マネー・マーケット・マザーファンド

《第24期》決算日2016年11月21日

[計算期間：2016年5月21日～2016年11月21日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月21日に第24期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
20期(2014年11月20日)	10,183	0.0	84.3	—	2,373
21期(2015年5月20日)	10,183	0.0	89.3	—	1,959
22期(2015年11月20日)	10,185	0.0	91.2	—	27,834
23期(2016年5月20日)	10,183	△0.0	39.0	—	5,562
24期(2016年11月21日)	10,184	0.0	24.4	—	4,420

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率
(期首) 2016年5月20日	10,183	—	39.0	—
5月末	10,184	0.0	37.2	—
6月末	10,185	0.0	29.1	—
7月末	10,184	0.0	27.4	—
8月末	10,183	0.0	17.7	—
9月末	10,184	0.0	17.0	—
10月末	10,184	0.0	21.1	—
(期末) 2016年11月21日	10,184	0.0	24.4	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

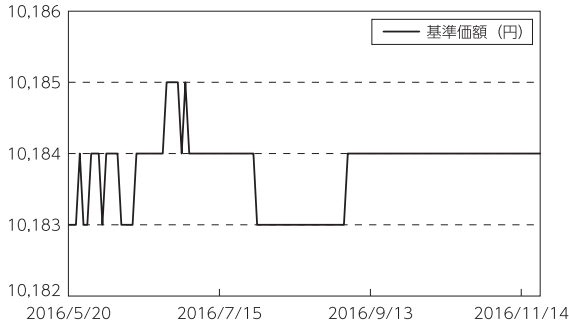
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の上昇となりました。

基準価額の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

・当期の短期金融市場を見ると、日銀は2016年9月の金融政策決定会合で金融市場調整方針を、マネタリーベースの年間約80兆円に相当するペースでの増加から、長短金利の操作に変更する決定をしました。コール・レート（無担保・翌日物）は、2016年1月末に日銀が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」で決定した-0.1%金利の適用開始以降であることから、マイナス圏で推移しました。11月21日のコール・レートは-0.051%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・残存期間の短い国債や社債などを組み入れつつ、コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益が積み上がったことなどから、基準価額は上昇しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・足下の為替は円安方向に推移していますが、1年前と比較すると依然として円高水準であることから、物価を押し上げる効果はまだ期待できない状況です。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

・コール・ローン等短期金融商品や残存期間の短い社債などへの投資を通じて、安定した収益の確保をめざしていく方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2016年5月21日～2016年11月21日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2016年5月21日～2016年11月21日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 —	千円 — (183,750)
	特殊債券	—	— (400,000)
	社債券	—	— (500,000)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分です。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 500,099,403	千円 499,999,414

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2016年5月21日～2016年11月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年11月21日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
普通社債券	1,077,900 (1,077,900)	1,079,434 (1,079,434)	24.4 (24.4)	— (—)	— (—)	— (—)	24.4 (24.4)
合 計	1,077,900 (1,077,900)	1,079,434 (1,079,434)	24.4 (24.4)	— (—)	— (—)	— (—)	24.4 (24.4)

(注) ()内は非上場債で内書き。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期			末	
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
普通社債券	%	千円	千円		
第300回北陸電力	0.5	177,900	177,907	2016/11/30	
第459回東北電力	0.869	200,000	200,408	2017/2/24	
第282回四国電力	0.35	200,000	200,024	2016/12/22	
第3回コニカミノルタホールディングス	0.61	200,000	200,020	2016/12/2	
第3回興銀リース	0.267	100,000	100,000	2016/12/2	
第113回オリックス	2.19	100,000	100,882	2017/4/18	
第156回オリックス	1.14	100,000	100,193	2017/1/27	
合 計		1,077,900	1,079,434		

国内その他有価証券

区 分	当 期		末	
	評 価 額	比 率		
コマーシャル・ペーパー	千円 3,099,994	% 70.1		

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2016年11月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,079,434	20.9
その他有価証券	3,099,994	60.1
コール・ローン等、その他	978,776	19.0
投資信託財産総額	5,158,204	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年11月21日現在)

項目	当期末
(A) 資産	5,158,204,613
コール・ローン等	976,375,992
公社債(評価額)	1,079,434,116
その他有価証券(評価額)	3,099,994,388
未収利息	2,400,117
(B) 負債	737,658,191
未払解約金	737,656,790
未払利息	1,401
(C) 純資産総額(A-B)	4,420,546,422
元本	4,340,785,954
次期繰越損益金	79,760,468
(D) 受益権総口数	4,340,785,954口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,184円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,462,308,836円
 期中追加設定元本額 1,301,104,721円
 期中一部解約元本額 2,422,627,603円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0184円で。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	260,403,123円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	5,226,135円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	8,898,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,628,029円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	62,265円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	47,179,877円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	233,263円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	309,607,834円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
ブラデスコ ブラジル成長株オープン・マネーボール・ファンド	2,016,989円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	26,506,400円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	2,272,200円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	15,211,722円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,836,590円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	393,503円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	6,333,539円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	13,745,897円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	3,037,917円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,970,066円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	217,654円

○損益の状況 (2016年5月21日~2016年11月21日)

項目	当期
(A) 配当等収益	5,619,165
受取利息	5,706,293
支払利息	△ 87,128
(B) 有価証券売買損益	△ 5,360,511
売買損	△ 5,360,511
(C) 当期損益金(A+B)	258,654
(D) 前期繰越損益金	100,161,728
(E) 追加信託差損益金	23,908,894
(F) 解約差損益金	△ 44,568,808
(G) 計(C+D+E+F)	79,760,468
次期繰越損益金(G)	79,760,468

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	407, 171円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	25, 034, 575円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	1, 364, 852円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	945, 824円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	2, 576, 702円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3, 148, 614円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	67, 305円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	3, 491, 685円
三菱UFJ	欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	31, 208, 972円
	欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	756, 099円
	欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	684, 529円
三菱UFJ	米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 836円
三菱UFJ	米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98, 368円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	12, 561, 714円
PIMCO	ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	69, 931円
PIMCO	ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	158, 381円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	20, 660円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	40, 278円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	955, 887円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1, 559, 264円
三菱UFJ	新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	442, 974円
	ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19, 658円
	ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19, 658円
	ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19, 658円
三菱UFJ	米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491, 449円
三菱UFJ	米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 828, 976円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	12, 234, 366円
PIMCO	ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	554, 804円
	バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1, 936, 118円
	バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9, 829円
	バリュース・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9, 829円
	バリュース・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9, 829円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9, 834, 580円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	13, 128, 307円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	3, 730, 759円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	5, 059, 469円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1, 395, 312円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	163, 666円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	3, 908, 079円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	3, 737, 703円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	4, 117, 720円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	686, 803円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961, 645円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608, 110円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	27, 087円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	365, 661円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	977, 814円
三菱UFJ	米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	979, 545円
三菱UFJ	/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	3, 730, 849円
三菱UFJ	/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8, 859, 081円
三菱UFJ	/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1, 168, 184円
三菱UFJ	/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2, 065, 331円
	ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	983円
	ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	983円

米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	2,827,156円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,387,547円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	1,084,126円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	168,922円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	3,874,252円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	658,018円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	9,991,470円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	25,537,767円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	42,906,570円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	4,824,746円
Navio インド債券ファンド	885,966円
Navio マネーボールファンド	2,298,520円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
バンクローンファンドUSA (為替ヘッジあり) 2014-08	11,276,260円
マネーボールファンド (FOF s 用) (適格機関投資家限定)	9,896,661円
MUAMトピックスリスクコントロール (5%) インデックスファンド (FOF s 用) (適格機関投資家限定)	6,999,249円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	10,766,608円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	21,620,196円
三菱UFJ バランス・イノベーション (債券重視型)	365,273,064円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,824円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	1,071,396円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,804円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	40,262円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ バランス・イノベーション (株式抑制型)	2,559,476,016円
三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)	42,678,508円
MUAMトピックスリスクコントロール (10%) インデックスファンド (FOF s 用) (適格機関投資家限定)	133,410,509円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
合計	4,340,785,954円